



# 生涯現役! 地域に貢献!

～対馬市シルバー人材センター～



私たちにとって働くことは、生活のためだけではなく、社会とのつながりを持つためのきっかけを作る場所でもあります。働くことを通して社会とのつながりを持ち続けたり、生活の中でのちょっと困ったことのお手伝いをするすることで地域を支える一翼を担い、健康づくりと生きがい創出を目的として、現在対馬市で取り組んでいる対馬市シルバー人材センターなどをご紹介します。

## 高齢者の生きがい創出のために

急速な高齢化が進む中、定年退職などによって仕事から離れた後でも働くことで社会とのつながりを感じたいと希望する人が増えてきました。

そこで、昭和50年に東京で、シルバー人材センターのさきがけとなる「高齢者事業団」が創設され、昭和55年からは「シルバー人材センター」として、全国的に組織づくりが始まりました。

シルバー人材センターは、定年退職者などの高齢者の「働きたい」という意欲を応援し、高齢者自身の生きがいや生活の充実を図るとともに、長年培ってきた豊富な知識や経験を生かす場所となっています。



対馬では平成13年に、旧厳原町が「ミニシルバー人材センター」として事業をスタートさせました。その後、対馬市シルバー人材センターへと発展して、昨年7月からは本部（厳原町）・中支部（峰町）・上支部（上対馬町）にセンター拠点を設け、市内全域にサービスを広げています。

対馬市シルバー人材センターは、対馬市からの委託を受け、対馬市社会福祉協議会が運営しています。現在150人の会員が活動しており、大工仕事や除草作業などの屋外の作業から、屋内の清掃や宛名書き、家事支援など幅広い作業を行っています。

### シルバー人材センターのお仕事一覧

- 大工仕事
- 左官仕事
- 剪定作業
- 除草作業
- 伐採作業
- 農作業
- 清掃作業
- ペンキ作業
- 廃品運搬処理（粗大ゴミ）
- 筆耕（宛名書き・賞状）
- 家事援助
- 墓地清掃
- 障子張替え
- 網戸張替え
- 襖張替え
- 引越（荷造り等）作業

※仕事内容、料金など詳しくは対馬市社会福祉協議会へお問い合わせいただくか、ホームページでご確認ください。



## 対馬ならではの仕事も

- ふるさと空家管理サービス…空家が放置され、管理不全な状態になることを防ぐ目的のサービスです。（業務内容）破損等の見回り、敷地の除草、郵便受け内の確認など
- 親孝行サービス……島外にいるお子さんに代わって、高齢の親御さんをサポートするサービスです。（業務内容）自宅訪問および状況調査、家事援助などの日常生活支援



次のページでは、センターのお仕事の一部を紹介します。

# こんなところで活躍しています！

## 会員の活動におじゃましました！

### 台風一過のお墓を清掃

台風による倒木や落ち葉を清掃し、お墓をきれいにしていきます。



折れた木や竹を片付ける



**(会員の声)** シルバー人材センターは、仕事をするということだけでなく、いろいろな出会いや経験をすることができ、これまで仕事と家との往復の生活だった私にとって、視野を広げる良い機会になっています。利用された方から喜んでもらえるのでとてもやりがいもありますし、会員同士も、和気あいあいとした雰囲気です、とても良い職場になっています。



小島 静江さん

小島さんは定年退職後、巖原町のミニシルバー人材センターに登録し、以来、会員として様々な作業に携わってきました。この日も、参道に落ちた落ち葉を丁寧に片付けて、あっという間にきれいにしていました。

### 一人暮らしの方の引っ越しをお手伝い

シルバー人材センターでは人手が必要となる引っ越しの手伝いも行っています。建設工事の現場監督を経験していた会員の指揮のもと、雨で使えなくなった家財の解体や運搬、搬出などをてきぱきと行っていました。



ロープを結んで荷物を搬出



室内の片付けもお手の物



軽トラ持ち込みで対応します！



利用者の小田川 仁さん

**(利用者の声)** 台風をきっかけに母が引っ越すことになったので、妹と二人で部屋を片付けていました。しかし、数日かかっても終わらず途方に暮れていたところ、対馬市シルバー人材センターを紹介していただき、早速利用することにしました。慣れた手つきで手際よく作業される会員の皆さんのおかげで片付けがはかどり、本当に助かりました。

## 高齢化社会でのシルバー人材センターの役割

対馬市は、総人口に占める65歳以上の人口が約38%という超高齢社会を迎えています。その中で、働く意欲のある高齢者が、知識や経験を生かして生涯現役で活動できる社会になることが求められています。

シルバー人材センターは、市民の皆さんの困りごとを、高齢者の生きがいづくりに変換するための組織です。市民同士で助け合うための仕組みを「お仕事」という形で作ることができれば、対馬はもっと暮らしやすい島になると思います。現在、その輪を市内全域に広げていて、幸いなことに多くの方からご協力をいただいています。これからも、地域の困りごとを解決する方法の一つとしてセンターの活動を広げていきたいと思っています。



対馬市社会福祉協議会  
(シルバー人材センター担当)  
松本 政美主幹

## あなたもシルバー人材センター会員として働いてみませんか？

対馬市では、60歳以上の健康で働く意欲がある人を募集しています。皆さんの豊富な経験や知識、技能を地域のために生かしてみませんか。仕事を通して「健康づくり」「生きがいづくり」に取り組みましょう。

## ちょっと困った！をお手伝いしています

対馬市では、シルバー人材センターの拡大とともに、高齢者や障がいをお持ちの方を、地域の方がお手伝いする「対馬市ちょこっとサービス事業」を令和元年12月から行っています。

対馬市ちょこっとサービス事業とは、日常生活を営む中で起こる“ちょこっと”した困りごとを、有償依頼として形にすることでスムーズに解決していこうという取り組みです。サービスを提供するのは地域の皆さんで、個人や団体、地域全体で登録いただき、地域の困っている人たちの手助けをしていただく仕組みです。

### 利用できる世帯

- 75歳以上高齢者のみで構成する世帯
  - 75歳以上高齢者と障がい者で構成する世帯
  - 障がい者のみで構成する世帯
- ※世帯状況調査によっては対象外

### 利用できるサービス

- 1回30分程度のできる作業
- 例) 電球や蛍光灯の交換 清掃  
暖房器具への給油 洗濯  
ゴミ出し など

### サービスの仕組み



シルバー人材センターやちょこっとサービスは、仕事という形で、地域の人たちが支えあう一つの形です。一人ではどうすることもできない問題も、みんなが助け合えば解決の糸口が見え、対馬での暮らしがより良いものになるかもしれません。これからも対馬市では、色々な形で皆さんの暮らしを応援する取り組みを続けていきます。

問い合わせ 対馬市社会福祉協議会 (対馬市シルバー人材センター) 福祉課 ☎0920(52)0855  
☎0920(58)2294